

京師滋賀奈良日光廟

高基堂寺	六波羅堂	東福寺	西不願寺	桂畑宮	下醍醐寺	下福寺	綱聖寺	極樂院	杖蘇寺	法輪寺	淨瑠璃寺	海住山寺	觀心寺	祇園西門	清水寺	觀見庵	松尾神社
------	------	-----	------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	-----	------	-----	-----	------

豐國神社	清水寺	乃壽寺	東寺	上醍醐寺	法原寺	宇治下寺	十輪院	海龍王寺	樂所寺	法起寺	岩船寺	古麻寺	金剛寺	高日寺	双葉神社	妙心寺	梅宮
------	-----	-----	----	------	-----	------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	----

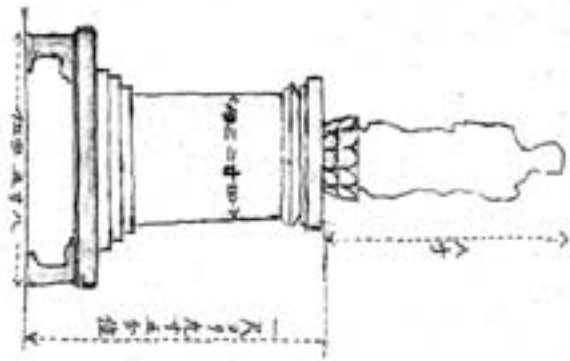
和津長福寺	鞍馬寺	釋林寺	法隆寺	不邊寺	法興寺	長弓寺	長壽寺	金剛山寺	瑞花院	長岳寺	來迎寺	東照宮	心皇神社	白岩神社	勢多天寺	伊弉諾神社	伊弉册神社	神宮神社	日光
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-------	-------	------	----

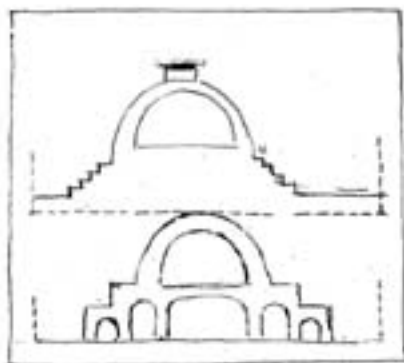
嵯峨神社	大徳寺	高日寺	醍醐院	海龍王寺	西寺八幡	法興寺	長山寺	東明寺	小泉神社	安福山神社	水手神社	日吉神社	蓮瓜神社	天皇神社	石山寺	石洋寺	水原寺	長壽寺	長壽寺
------	-----	-----	-----	------	------	-----	-----	-----	------	-------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----



沙河縣
漳河左大







秀員長(兼)
田 健之郎
委員(兼)
河瀬 未太郎

時刻表

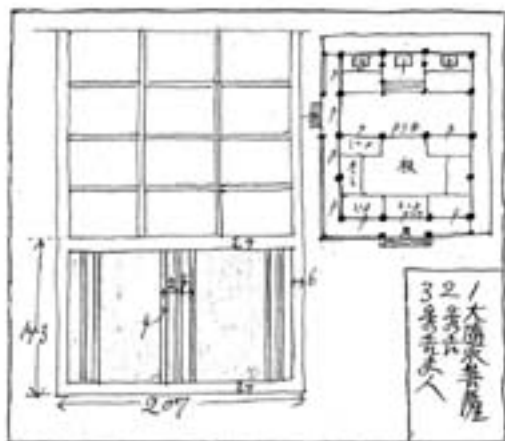
月	日	曜	時間	種別
17	18	日	10:00	1-2
17	19	月	10:00	1-2
17	20	火	11:00	1-2
17	21	水	11:00	1-2
17	22	木	11:00	1-2
17	23	金	11:00	1-2
17	24	土	11:00	1-2

西評	日評	一年	東評	日評	一年
日評	日評	一年	日評	日評	一年

一月	二期	三期	計	金
日評	1/25	10/25	10/25	27
東評	2/2	20/20	10/20	27
西評	2/2	20	15/21	60

一等の時

月	日	曜	時間	種別
17	18	日	10:00	1-2
17	19	月	10:00	1-2
17	20	火	11:00	1-2
17	21	水	11:00	1-2
17	22	木	11:00	1-2
17	23	金	11:00	1-2
17	24	土	11:00	1-2
17	25	日	11:00	1-2
17	26	月	11:00	1-2
17	27	火	11:00	1-2
17	28	水	11:00	1-2
17	29	木	11:00	1-2
17	30	金	11:00	1-2
17	31	土	11:00	1-2



△仰又屋(寛政)

◎高屋(寺)

1 木造水巻屋
2 考具
3 考具

◎ 建仁寺

△ 浄土宗 石佛堂

◎ 六波羅密寺

大聖觀音天、係りて兩性、象無
相抱、係りて、別、環鑿、狀、て、頭
、し、象、て、地、人、伴、て、衣、の、理、より

◎ 清水寺

△ 十間塔

△ 揚門

△ 鐘樓

△ 西門

△ 三重塔

△ 田村堂

△ 伽藍

△ 伽藍

△ 伽藍

◎ 藤原王殿本堂(世三弓也)

△ 公上南大門

◎ 東福寺

△ 三門上、中央ノ釈迦ノ髮ヲ梳ヒ宝冠ヲ佩キ

(一見觀音ノ如キ見ニ) 杖掛法座) コレ釈迦

ノ華嚴ノ三尊ヲ稱ヤリトス

左ニ童子ヲテ右(釈迦)ハ若ク持ヒル

之實ノ右位左位ノ不動ヲ待テルコトヲ

童子ノ似トス

△ 伽藍ハ十八間四方アリト云フ由ニ不傳ノキ

石ノ佛座トテ上ニ釈迦ノ坐像アリ高リ

五丈四尺(六六ノ三) 依リテト云フノ左

ニ丈七尺ノ觀音坐像アリ四丈二尺三寸

五寸ノ四天王アリ又其殿司等ノ大幅

三幅對モノ申ニテアリト云フ以テ其大

アリト云フ足ル

△ 東司

△ 浴室

△ 権堂(區竹塙)

△ 月琴門 樹々小ナレバ鎌倉好子法

ヲ云ス

陝西省

鄜州北二十清里 大仏寺(唐代ト云乙
石塔窟ニテ塔窟、内面ニ小龕アリ皆仏像ヲ
納ス

南郊ヨリ庫車マテ五十四日庫車ヨリ疏勒
ニ六十日ヲ要ス

于闐北ハ流沙ナリハ細カキ沙風ニ多ク波状
アリ馬ノ蹄ヲ通テ驢駝ヲ引テ渡レテ少シ

難ク又流沙形地ハ多ク變又波ノ峰ハ風ニ多ク
飛テ形水ノ如ク砂立ハ高ク二十尺及テ中

入レテ方ヨリ失レ道ヲ能ハス

哈密ヨリ數ト仏教ノ界ナリ

カラムチハ巡撫居ル

東寺

△北門(四門)

△北大門(八足門)延曆創立永徳ニ再建)

△合衆堂 中堂上面(創立文化再建)

四天王(圓堂)鎌倉時代
後、延命地藏

△講堂(天長創立慶長再建)九間四面

中堂大台

如方不動(天長五基)四天王(圓堂)
建築示古式ヲ多ク保テテ

△金堂(延曆創立慶長再建)五層七間四面

△伎南大門(八足門)

蓮花玉段西大門(鎌倉時代)

△五重塔(天長三創立寛永十八再建)

△東大門

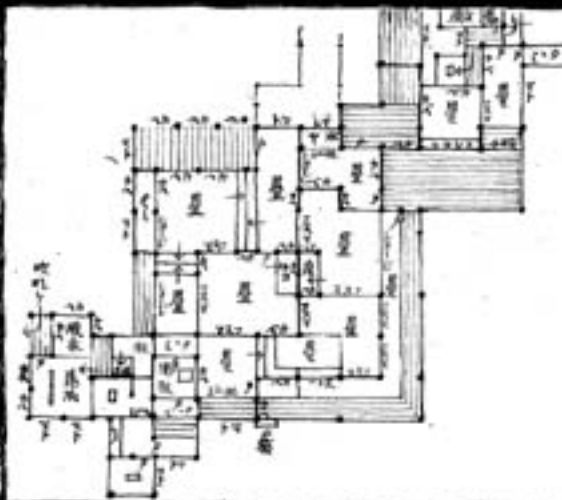
西大門(蓮花門)延曆創立建久ニ再建

大師堂(會)足利?

四仁峯

大唐東清巡礼行記 四卷

桂離宮
在書院
中書院
御堂
松琴亭
賞花亭
園林堂
笑意軒
月波樓



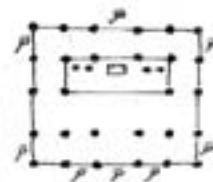
桂離宮
御堂
中書院
及
玉由

△五大堂 五層四面單層

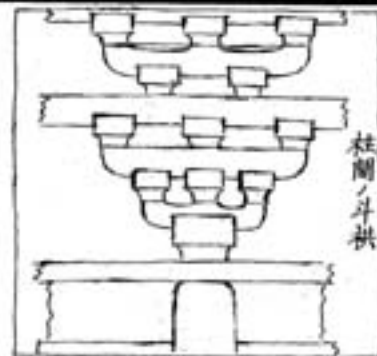
五大明王八回室

扁柱

から椽一親心手椽に
傾き点あり



柱間ノ斗拱



△經藏

鎌倉式

屋根四注廂スル屋根



○下醍醐御堂

△五重塔

△金堂

△標門

△三宝院

○唐門

○揚舞台ノ間附泉殿及テノ入口も
見ル足ル

○法界寺

△本堂

元祿田信隆寺胎金堂より三代康正より

本尊薬師

(不室)

傳教作

十坪附(回廊)

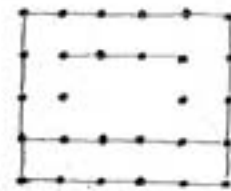
運慶作

屋根四涯

繪柄等珍奇

十三年(長)

寺徳二年銘アリ



△阿弥陀堂

本尊空定朝作(回廊)

○万福寺

△後門

ハ牌楼ヨリ脱化セリ

△池

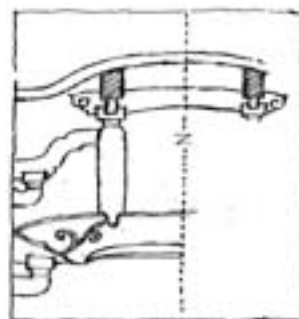
△山門 五方三ノ山脚ヲ附ス

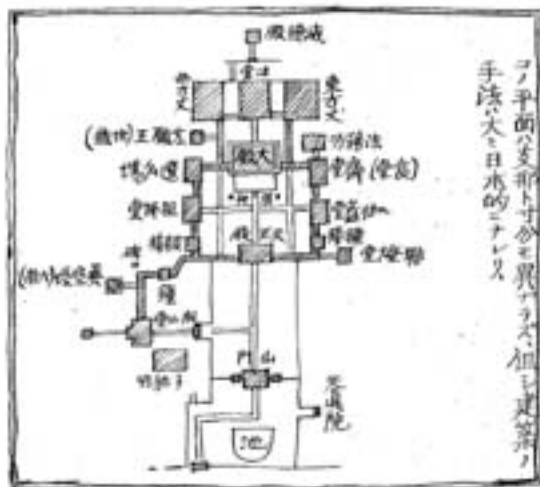
注連(大段形)門鐙(二箇)柱(一ツツケ) 土屋根ノ上ニ空珠ヲノコサレ

ソノ他丹波中ノ手法ニナリ日本式的ナリ

△開山堂 (三重)

前ノ廊下ノ天井輪タルキナセリ高欄ノ形ナル正而入口ノ棟ノ扉是耶的ナリ

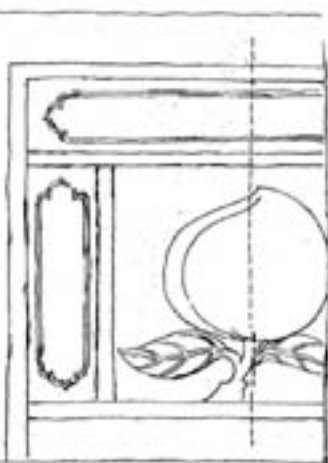




フノ平面的支那ト十分ニ異アラバ六相シ建築ヲ
手法ニ大ニ日本のニテレヌ



念真空塔
隱元ノ塔字ノ八角單層上室覆アリ即チ
太師ノスツハノ意アリ



△天王殿 單層五間二面
 正面筋勒在右天王、漆勒、後、草狀
 天工、支那、上全、全、四天王、姿、多少、
 日本化セリ
 △大雄宝殿 五間五面重層 (寶文八年)
 衆、河、池、集、十八羅漢、芝那間南花
 遊、影、ナリ
 △法堂 五間單層
 今經藏ニナリ、鏡眼版ニ切履ナリ

△宇波上味江
 五間 切履



△相殿 七間二面、内敷一間在左、一三入カ
 ・十成作
 是、殿、可、大、二、ハ、足、利、大、改、
 △分、全、ノ、東、ノ、邊、リ、其、の、邊、住、在、殿、筋、三、等、
 △ノ、東、南、ノ、邊、リ、其、の、邊、住、在、殿、筋、一、般、
 △ノ、東、南、ノ、邊、リ、其、の、邊、住、在、殿、筋、一、般、

△宇波下味江
 五間 切履



●天平彫刻

△三月堂派

△戒壇院派

△法隆寺派

△招提寺派

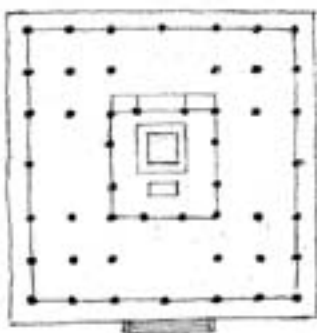
△大空寺派

△秋篠寺派

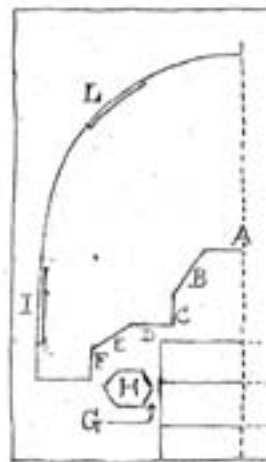
▲**般若寺**
 鎌倉のナルモカ正史弱久財木ノ先子繪
 様ア他ノ鎌倉ノ例ヲ見ス如何ニヤ
 ▲大三重塔
 美ナリ



Aノ形アシガフニ古道アリ
 カヘルマタニコアレ鼻ミナ美ナリ



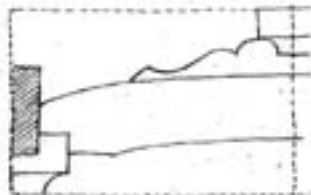
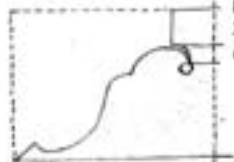
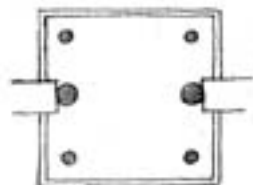
極楽院



傳ハ改法大等ノ時ノ作ト云フ如何ニヤ
 但レD、D'ニ是肉唐ノ味アリ

- H = 法華經
- H' = 法華經
- G = 仁光寺
- G' = 仁光寺
- F = 仁光寺
- F' = 仁光寺
- E = 仁光寺
- E' = 仁光寺
- D = 仁光寺
- D' = 仁光寺
- C = 仁光寺
- C' = 仁光寺
- B = 仁光寺
- B' = 仁光寺
- A = 仁光寺
- I = 仁光寺

十輪院



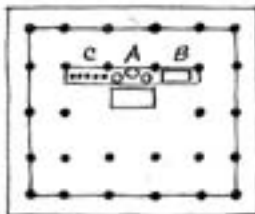
△南大門

○ 西大寺

仙足石 聖三六五七七
 天平勝宝元年經五位文屋真人智勢王亮
 願在東寺安置今唐寫傳世也仙足跡ノ在東四
 條碑度ニテ更ニ物留等書レテ事 號石銀文
 二海ナリ

○ 西大寺

今殘レルモノハ講堂ナリ
 南大門東西両塔アリ



○ 秋篠寺 四注

A=藥師三尊
 B=十二神將
 C=五大方

法輪寺

△金堂内

總尾ノ破片アリ

中ノ堂

推古式
天平式

△講堂内

十二面觀音

弘仁式、後音、障ノ面ヲ

△二重塔

推古式

法起寺

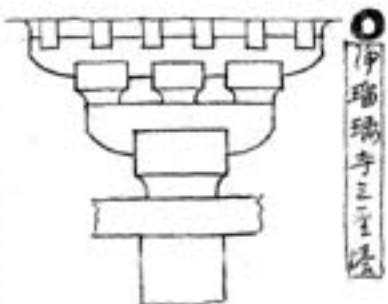
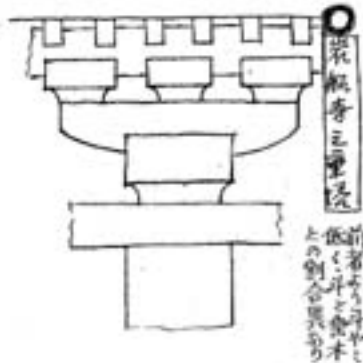
△三重塔

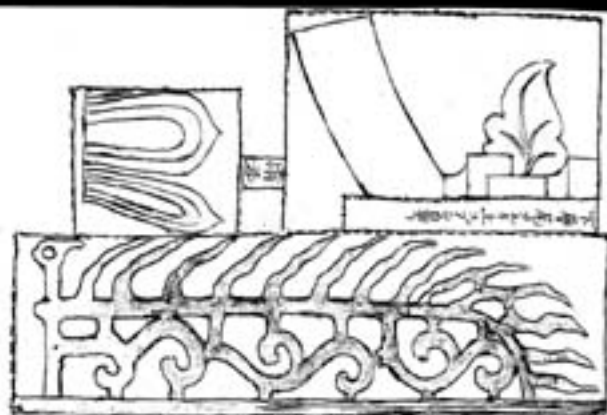
推古式

高樹見ル

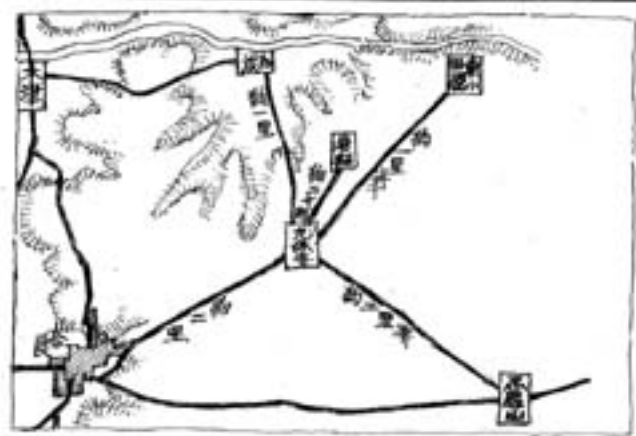
法隆寺

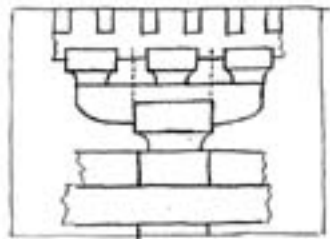
△金堂内



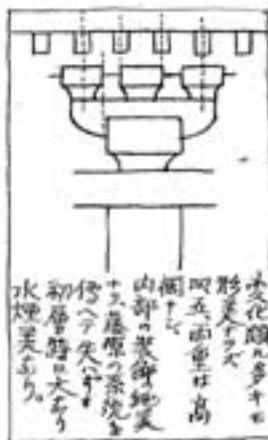


此石橋子水煙燈籠の





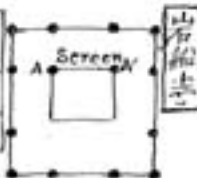
文珠堂



西住山寺五重院

水文化殿九多千也
形美トラス
四五兩重并高
欄トシ
内部、裝飾地美
十三層架ノ茶燒金
付ト矢ハナ
初層特ニ大ナリ
水煙美ナリ

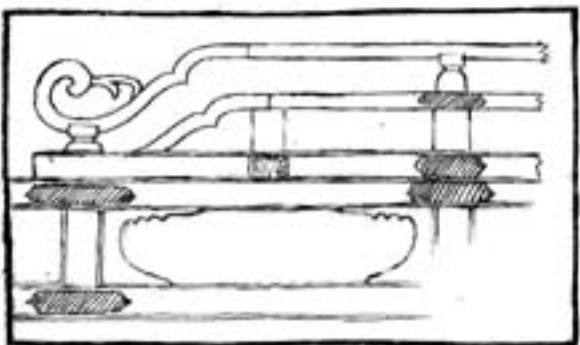
中	幅	尺	寸	寸	寸
和	12	7	6	7	4
△	10	8	6	7	4
三	8	7	6	7	4



殿、宮上細ト青瑣
天井細ト白銀ト
支輪、彩上

Screen 襖画美 to
painting ト A、H、H
ト上ト下ト、下ト
(A) 又人ト painting
特、上部ト下ト、
段階、上ト、右ト、
内部 wall painting 是
ト、ト、ト、ト、ト
是トトトトトトト
トトトトトトト

○当麻寺
 △大曼陀羅堂
 須弥壇を見えし
 鎌倉塗



△金堂 鎌倉 斗拱を油関係ナレ
 中興堂跡手の水筒トコト似たり
 先者の天人の堂跡寺の東塔の水煙ニよく
 似たり蓋し堂跡寺の本尊の堂有下彫り
 如きハ不ウシムルニ蓋味す故に由りなる
 かの如し

△講堂 鎌倉

斗拱タルキト関係ナレ
 中興堂跡地蔵

△東塔 天平最期

大・東塔手塔は近き棟敷あり

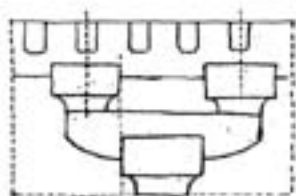
大輪、傾斜 老少に柱美ナルモノトハあり

△西塔 天平後期

前者の願を異なるに山あり斗拱等美に欠
 く。

△曼陀羅

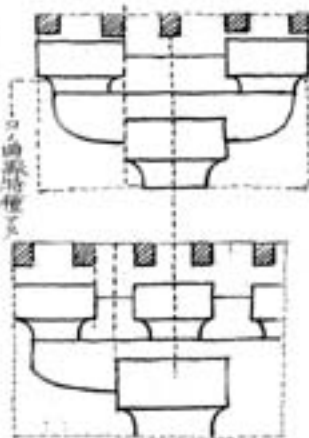
△法華上人傳 土佐寺に在り
 大空に伏見のヤシノキ



木堂ノ向存

●観心寺

△本堂 和様と唐様との混合
三平ハ社様 二年ハ社様



ワシム曲線地権

- △牛瀧寺堂
- △經藏
- △開山堂
- △三尊堂
- △鐘樓

△水堂の? 燈籠と貞永二年ノ飯アヲ
御向河法堂御下賜と云々

● 金剛寺

△ 食堂

後白河法皇承安元年建立、正字九年
後村上元堂ノ皇居ヲ、移シ至レリ、堂ハ
政徳トシテ云々、今建築ハ、頂モト見エ

△ 本堂

慶長十年再建之、攝十三年修築スル、
棟四斗ト似テ、兩界マシタリ、障子ニ、
在、大石右、堂深不、彫像作テ、
頂ナルベシ。

△ 多宝塔

慶長、再建ナル如シ、上層斗拱、
上層ハ、南、舟木ニテス、内部、
ヲ組ニルス、唐長ノモトナリ。

△ 観月堂

御村上天堂ノ時之、
元之、修繕マカレ、
ヲ建レリ。

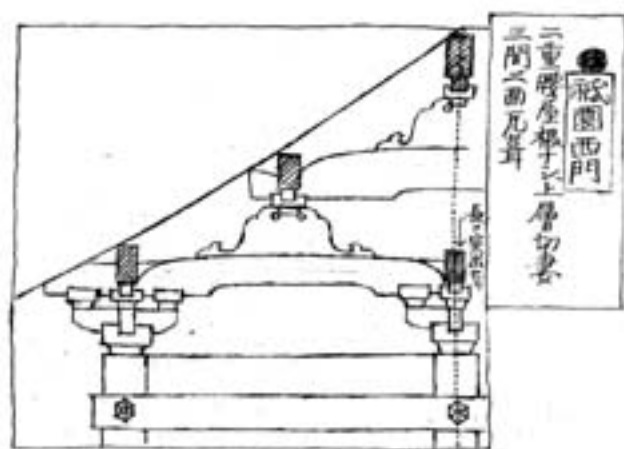
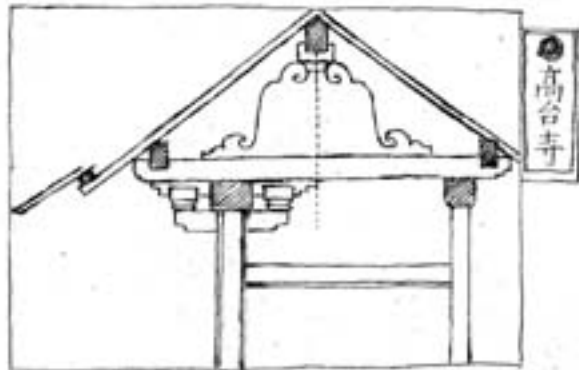
△ 大師堂

△

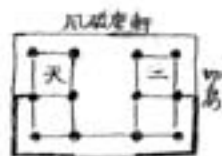
△ 薬師堂

△ 園寶

金堂三尊画像

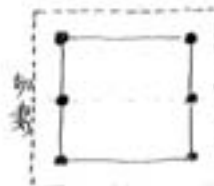


祇園西門	丙	價值
高台寺表門	丙	破損
清水寺橋門	丁	
全西門	丙	
全鐘樓	丙	
双栗神社本殿	丁	



△西門(丙)ニホト堂版ナシ

彫刻の慶長以後の風あり
カハマタ松橋は慶長版ナシ
軒下層破瓦、手は慶長
版ナシ
彫刻の变化、富タニニ慶
長以後の風あり



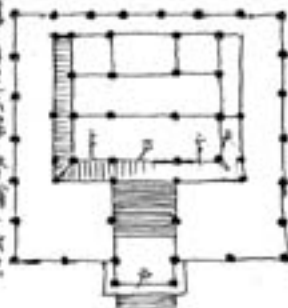
△鐘堂

●清水寺

豊実の半宮坐的ノヒラ
付ルハ清江寺始ル
四方其地、清江寺、中、豊
四層、中層、清江寺、中、豊
カハマタ松橋、清江寺、中、豊
中、豊ナリ
耳根上、山を虹梁ゾー上
本殿、米子桐棟
鐘樓、十、米子
鐘銘、天明十年
建築、全時代ナリ

● 双栗神社本殿

三間流籠作(南向)神ニカク破風、柱等ナキ



明應ノ再建ニ伴フ修補ト云テ、
棟額カクマテ内刻等ハ明應ノ意アリ色彩ハ
トモニ保テテアリ、
内柱ノ鼻等別名是虹梁トテ明應ノ意アリ
中門ハ正徳ノ建ニ基キナリ、
元々双栗三神ヲ祭ル後曾出八幡ヲ勧進シ
榎木八幡宮ト云ル。

● 休寺

△ 虎丘一休時代モノ云フ



△ 仏殿

唐風ノ建築ニ劣ル各屋皆波養
神堂ノ左キキテ例ハ正ノ門ハ小ホレテ頗々
美シク清見アリ

△ 大藏堂

唐風ノ建築ト稱スルモ實ニ鎌川時代ノ意ナシテ
見テ多ク是レナリ

△ 鐘樓

唐安頃ノもの見テ程ニ多ク

△ 浴室

外面ニ的由ニシテイ法美(慶安中)トシテ
内部ニ設置シテ變ト見テ是レナリ

△ 浴室

慶安年間ノ建築別ニ特色ナシ

○妙心寺

△法堂 滿法式行堂也、七間六間尾尾

明曆二年

△仙殿 文政十二年

五間四方重層

△二門 慶長四年

五百五戸構門

△收法門

△王鳳院唐門 應永十六年

千唐門

△全雅文庵 延文五年

万壽寺佛藏堂と云ふ棟札、貞和二年アリ



↓三休賢親の寺師ナリ

扇の形ハ隅ノ内ハ割リ出ス、支脚凡ニテ
非常ニ面白キ事安ナリ、コノ例ハ越前ノ
佐藤セリ、コノ外更ニ例ヲ見ス
由智助木ニ種々モ奇ナル逆尾極ホナリ

△葉君天廈
入母屋、妻入り、
単拱彩色



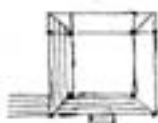
元智積院にありし五
色に榜セリ

高約三尺

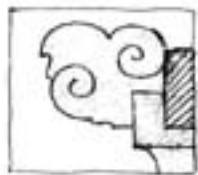




靈雲院本堂の間
元信の名画あり



蘇峰院鉤殿
元上御水尾院の鉤殿ヲ給テ云々春日御ノ天
願屋ト云彩色姓殿美ナリ
軒カラ破風
又ハ虫垂の像美ナリ



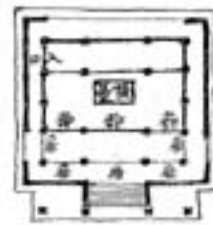
- ▲経藏 寛文十三年
- ▲浴室 明暦二年
- ▲鐘樓 寛文十六年
- ▲三門

●東山御供養

元信、清相八景景(国生)
 群月の十六羅漢、孝子宗聖帝と稱する虎
 中、又子等と稱せる風俗小屏風
 群鳥等

●松尾神社

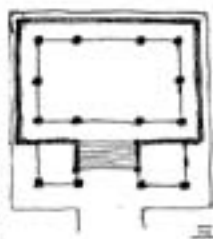
△本殿 天交十九年、建保長永の修葺を云ふ
 御切妻後、南向神位、北向神位、僅小ナルニハ片
 通と作、如き見云、向拜路、上カニ履及手
 成し、天文ノミ、ニテ存ス、嘉永ノハ内神柱及
 下扉ノハ替ウリ、他
 ハ四ノミ、と稱す、
 形式手法ミテ甚世
 健康ニシテ莫クナリ、



宝蔵内ニ二箇ノ龕あり、一ハ女人ニシテ若入ニテ、
 顔ヲ珍作ナス、女人ハ左社ニテ吉野天(尾野時世)
 ノ如キ相あり、

●杉の宮神社(宮幣中社)

△本殿 元禄ノ再建
 三間社流木作



中門御田時代、中門在右建、中門後世モノ

●梅津の長福寺

△佛殿 一宇アリ、五間五面重瓦、慶長長と
 稱す

● 岫岐神社

棟札。大日本国總持神皇御孫
香根守地岫岐大明神云……

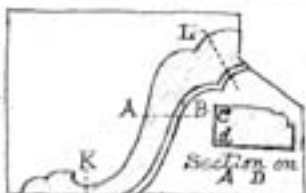
慶長十二年の銘
拝殿の宝珠、全年の銘あり

御奉行建前内匠頭丸重

トヤリ又本殿箱棟、大内相(約三ノトナリ)

△ 本殿今ナシ

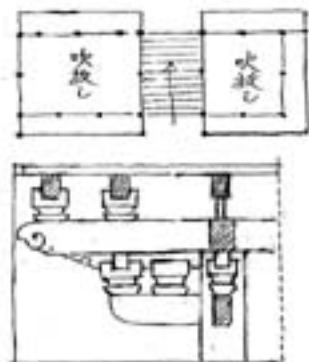
裏殿今アリ慶長長く特色アリ。



面は凡儀面はあり
○Lノ厚ニLノ部にて
尤厚クKノ部にて尤
薄と注意スヘキナリ
コノ法古代モノ著シ
凡儀面ハ慶長ノ初

▲ 拝殿通り拝殿通り、間前後から礎石
内輪梁木ニテ虹梁上カハルマニ表アリ
屋根ハ山屋軒ニテ新、舟肘木

下舞臺の欠根邊を并拱、絵懸アリ

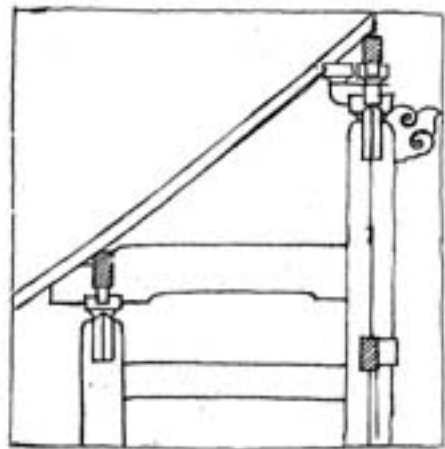


● 鞍馬寺

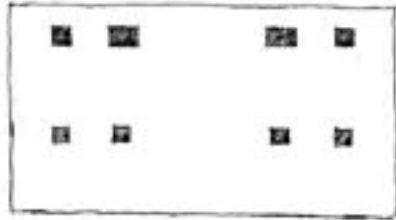
- ▲ 青銅燈籠 正嘉三平
- ▲ 大慶王大像 元信の尊像
同室弘仁時代
- ▲ 毘沙門天像 二軀

● 大德寺 櫻井門 文明年間

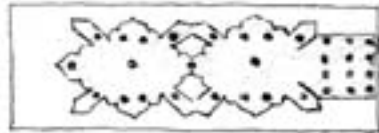
櫻井御坊にてラテラ移シタルモノナリ



- ▲ 黄檗院は朝鮮鐘アリ
- ▲ 彰徳門 聚徳寺の四角門
- ▲ 山門 五間三ノ天正十七年
- ▲ 佛殿 八双の鼻骨等櫻井門に全シ
- ▲ 佛殿 五間五面 寛文五年
- ▲ 法堂 七間六面 寛永十三年
- ▲ 唐門 茶室遺物
- ▲ 浴室
- ▲ 經藏
- ▲ 鐘樓 及堂門庵 寛永十三年
- ▲ 方丈及雲門庵 寛永十三年

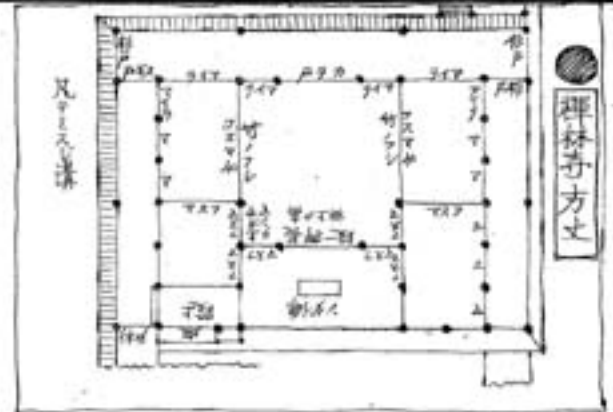


高窓寸表門



八双

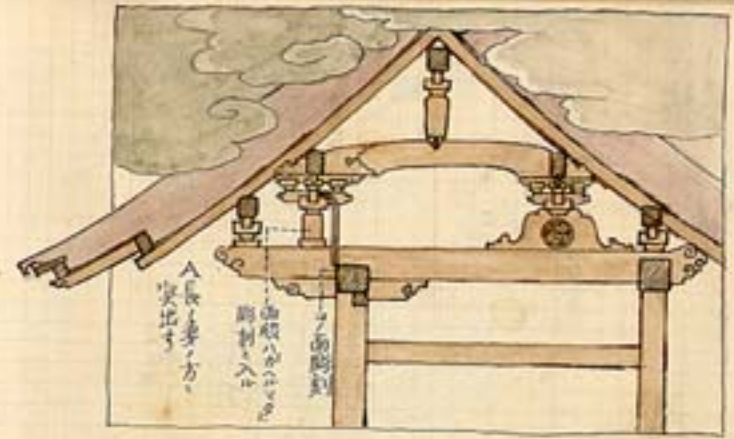
切妻作慶長の
虎のテリ



障子寸方丈



● 法隆寺金堂橋夫子厨子





●法隆寺

▲庚申堂

足智本

▲西宝殿及三經院 鎌倉中

●正陽門 三所樹

▲蘇我八幡 足利末

春日作

殿障子 子子欄 七廻サス、

向持 女ノ足ヲ美ケク

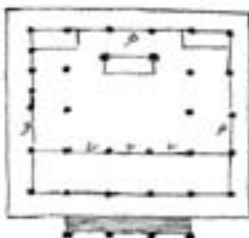
斗拱 三ツ川祭

ツノ鼻美

九斗拱 大西殿



○興福院本堂



向持ノルマヤク、手ハサ
ト給標トナヌナリ
屋根四注工コロ

▲四脚門

本堂ノ全時代ナリカ知レ
寛永ト物ヌルモ康長ノ風有テ実セリ、
朱塗受書羅軸琢磨法眼ノ真筆ト称す
ヌナリ

●不退寺

▲多宝塔

鎌倉時代

カシマノ、ニラシ自鼻、内部彩色障、残セリ

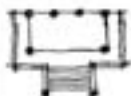
● 湯嶋王子

▲ 経藏 鎌倉ト称する所

鎌倉

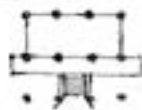
● 宇奈耆理神社本殿

足利中流れ作りなり
カハヤタ、コアシ、鼻、高欄と云在り



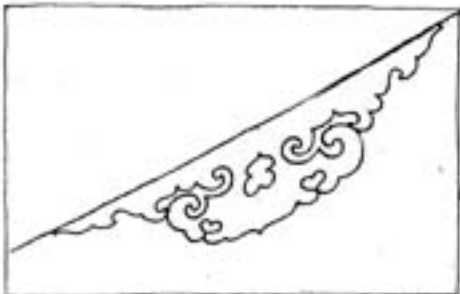
● 西大寺八幡 足利末(宇)

カ(ルマタは可ナルモン)他あるし
三間流ハ造



● 秋篠八幡 足利初

三多流ハ造カカシマキモ簡潔にして堂領
得全形創享マニナ
堂更マリス

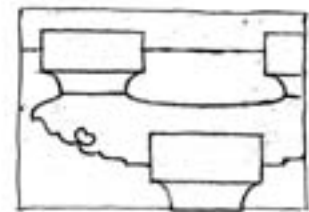


●高山村法樂寺
 皇涼の像厨子共
 後醍醐天皇時代と称す清巻の卷

●長弓寺

▲本堂 弘安

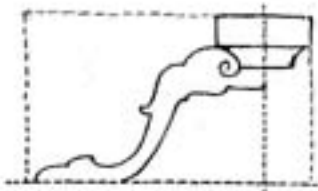
二ツ斗あり
 かへるまな差あり



●灵山寺添御無坐神社

祭神武市逆尊
 五間流造

杉原鼻象カハミ斗拱
 の部羨あり斗キ虹梁
 トナリ
 高櫓あり

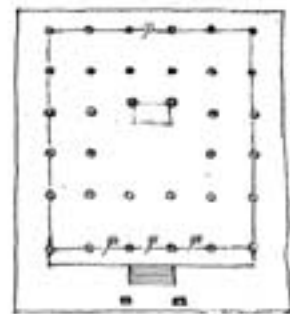


● 瑞花院 (嘉吉三郎年)

浄土宗

向拝の穴が二列、今春春見見たと前

可開は双斗より
まきまき法あり
屋四注



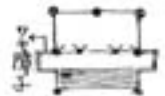
カハルマタ、コアノトキトキハシノギアリニハ足利時大
ニ入りて始て行ハれたれぬ如シ。

● 安倍白山神社

流れ作り前と紅唐葺屋を築く、

前面長押の上カハルまたら
側にも形あり双斗ノ美大樹
と見て可あり

手致し前へ延びて
ナレ後へ延びて紅唐と云ふ
實に奇なり



●長岳寺

樓門

一門(戸)樓門、腰屋、椀十上層、每屋
上、鐘ヲ懸ケタルモノナリ、
足利初、鎌倉末ナリ、和標
奉堂又異面堂
何、建築ナリヤ不詳、鎌倉末頃ラレ
和標

●水神社 郡父野村

一開春日送り



春早、此図様ヲ移入ラサレ
Bヲ知キ、新ニCヲ知キ
は更ニ新シ

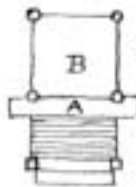
地殿ニヤナリ
絵様亦奇ナリ



厨子、表ニ慶正三年九月
ノ記セリ、厨子ノカハ、
殿ノヨリト全レ、
ツキキ虹梁上下共大南取

折カシシ懸魚ハ秋藤八幡と
全ニ系統ナリ

高欄ナレハA部ハ根卓ノ意アリ



●宋迎寺 木堂

須弥壇、鐮足

下ニ種原ヨリ傳ヘタル格狀同アリ上ニ障コウ
 付ヘテ壁身アリ、高欄ハ形式豫的ニテ々々
 形ハ種原ノ入切ニ面白シ
 中ノ彫刻アル部ハ格狀ニトシテ
 本堂ニ乘降ノ扉原
 建築ハ年代不詳、武ノ様ニ云
 四注
 カハレマラハ水ノ社ニ似タリ、善喜寺ノ会所



時木鼻彫ノ方々ツ
 ニナシリ
 幽微強ク巻キ以メカアラ

法隆寺平瓦



白石氏所載
 ニの形は薩珊
 趣味キリ
 アレニア意味
 に移るものナリ

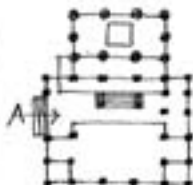
● 日吉神社

三ノ宮神社本殿 天保十四年
 三間社造り作り向拜し拜殿アリ
 周圍縁は細射木大面ナリ

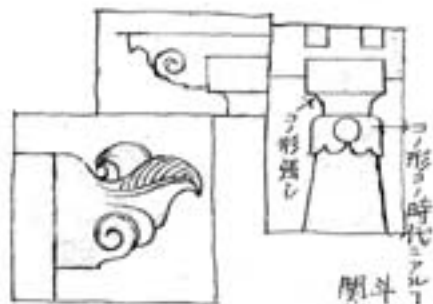


● 牛尾神社

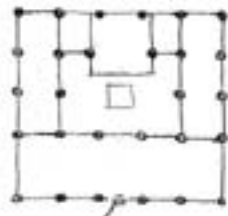
全堂削り物と但レコレ比して大ナリ
 高閣アリ両者舞台作り
 屋根は棟下字形ハ許軒唐破風



嶺山ノ四石橋 天保十四年ノ築物ナリ
 阿ノ見ル(寺ノイナ)



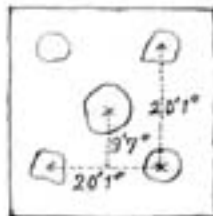
斗、檼木トノ
閉係嚴密ナク



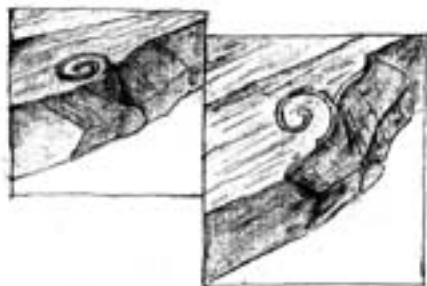
石津寺本堂 四注
延文ト云フ
今善世ノ師



石山寺
瓦成内
尾頭顯光寺



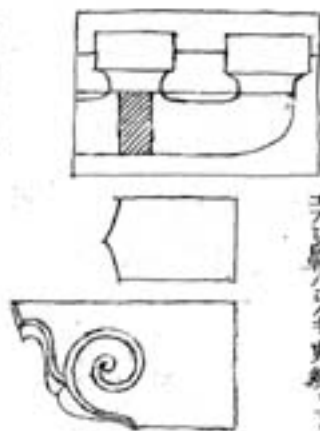
勢多大寺西塔ノ基礎
↑



●元野州郡永原村アス貞吉三年引拵
 上ノコト下ノコト
 慶長は儀秩序亂レ狀持ノ別棟復ヒスニ斯單
 上落ノ麻枝窓ナレ故ノ斯ノ健ノ建遺存ヲ各所
 ニ興テノ寛永以後符單上落ヲ止メ關老代理
 セリ故ニ官取リ拵ハルト云フ



永原村



●戸浦観音堂
 方外木平ノ左甚レ
 コノ鼻レシキ典線ニナリ



11

伊砂神社

一間社 源氏造

天沼宮



長壽寺

△轉天堂

入母屋檜皮葺

一而四方軒、唐破風 (江州此最古唐破風)

榑四面取耳拱之準十ス、

唐破風 奥奥美ハハ股アリ

軒一トノモ、形美ナリ



長壽寺が古蹟合のハルマ、見ル足利ノ向、ナシ

甲賀郡

南松村新治新宮神社門

三間一戸襖門上部無クナリタルモノナリ是利申橋
ノミハ梁梁脚柱梁中ノ間縁貫上カヘムアリテ
其東アテラ覆形アラス中ノ南ノカサカサ上ニ
三重通時木ノ代ナリ其ノ末ノ入カ
中ノ間ノカサカサ外ニ表表ニ板ナリ成ル
コアリ申界シテナリ

蓮臺寺仁王門

日光(東照宮)

陽門

高欄ニ在リ東ノ形ノ人物ノ彫刻
斗拱ノ形、コトコトノ人物
尾ノキニ至リ、彫刻ノ彫刻
若ハ三神ノ座アリ
彫刻ノ表面、突出セル彫刻、彫刻ノ彫刻
彫刻、彫刻と彫刻、彫刻と彫刻、彫刻
彫刻ノ彫刻、彫刻

仁王門

側面、彫刻、丸彫、獅子、カノ彫刻、花
北ノ頂ノ彫刻、彫刻、彫刻、彫刻、彫刻

廣門

ハ方立ノ内面ニ彫刻
ナリ、兩扉ノ狭弓、其ノ上ノ人物ノ彫刻、
彫、三カタルキ、彫ノ狭弓、三カタルキ

△本殿

彫刻ノ彫刻、彫刻、彫刻、彫刻、彫刻
彫刻ノ彫刻、彫刻、彫刻、彫刻、彫刻
彫刻ノ彫刻、彫刻、彫刻、彫刻、彫刻

大猷廟

△仁王門

△水屋尤モ美ナリ

△二天門

上ノ重ノ高欄ハ頓強煙ノ如ク中央ニ切リ
タルハ不可ナリ

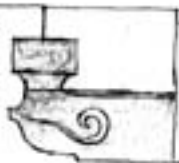
△夜叉門

柱コソカラ

斗ノ間々ノ金具アリ、美ナラズ

繪様肘木ノ曲線意味ナシ

表又徹小ニ過ク



△唐門

前面量輪上ノ龍意味ナシ

△本殿

芒草ノ似タリ、内ノ繪様等ハ東照宮ニ比
シテ遠ニ美ナリ。

日流

特建者定表

大猷廟

在王門 可

改修美建築

袖庫 否

東照宮に全下りる

水屋 可

才(海)慶長ノ用アリ

二天門 可

全袖庫 可

手法見ルニハセリ

鐘樓 可

夜門 否

袖庫 否

殿前ノ入ノ門又夜

唐門 可

棧場 可

本殿 可

向拝柱白、手ノカミ白、上ノリ釣リタリ、
向拝柱ノ上赤(マキ柱)ノ細、金ノ虹梁、
細子外ヒタリ

皇嘉門 可



神興舎	神樂殿	唐門	遺跡	石殿	女殿	坂下内	奥院拜殿	講堂門	宝塔	神廬	西淨
可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	否	否

五重塔	仁王門	下神庫	中神庫	上神庫	水屋	輪藏	鐘樓	水地室	陽明門	全廻廊
否	否	否	可	可	可	可	可	可	可	可

○東照宮

奥院拜殿	唐門階石欄	宝塔	西淨
否	可	可	否



◎日光運茶論

縮小

古昔日光ノ美的價値明瞭ナラスキ論也セテ今
ニモ此點ヲ以テ美ノ點ヲ因襲スヘキ見解ヲ異ニス余
ノ所感ヲ述ベテ以テ論ズ

日光運茶ノ歴史

コトハ東照宮ト大猷廟トヲ採リテ及チス
一(神皇正統記)云々ニテ使臣トシテ運茶ト
シテ公武合戦トシテ

運茶共ニ神皇正統記ニテ神皇正統記ニテ

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

日光運茶ノ歴史

◎ 安芸長門縣之部

- 1 油巻王寺 經藏。 足鎌
- 2 瑞花院 本堂。 足鎌
- 3 真福院 本堂(再考) 寛永
- 4 長岳寺 (長岳寺) 佛門。 録
- 5 不退寺 多宝塔。 々々
- 6 法隆寺地藏堂 (再考)
- 7 三經度及西堂 (再考)
- 8 白山神社中殿
- 9 磐野八幡中殿
- 10 矢田くしろ神社本殿 (再考)
- 11 うぶたり神社本殿
- 12 深津神社本殿(夏山寺附近)。
- 13 御心水神社本殿及厨子。
- 14 十六町神社拜殿 再考
- 15 水鏡 再考
- 16 櫻社

◎ 瀨賀縣之部

- 1 蓮月神社 天正十四年
- 2 笠野神社
- 3 天皇神社
- 4 石山寺鐘樓 鎌倉
- 5 同仁王門 鎌倉慶長

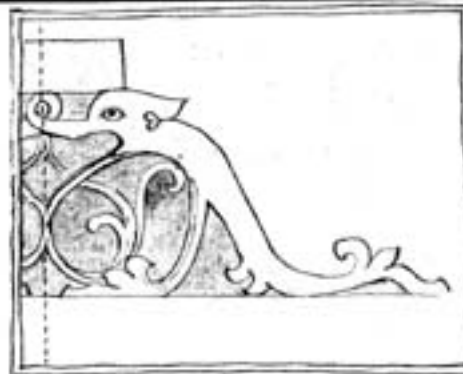
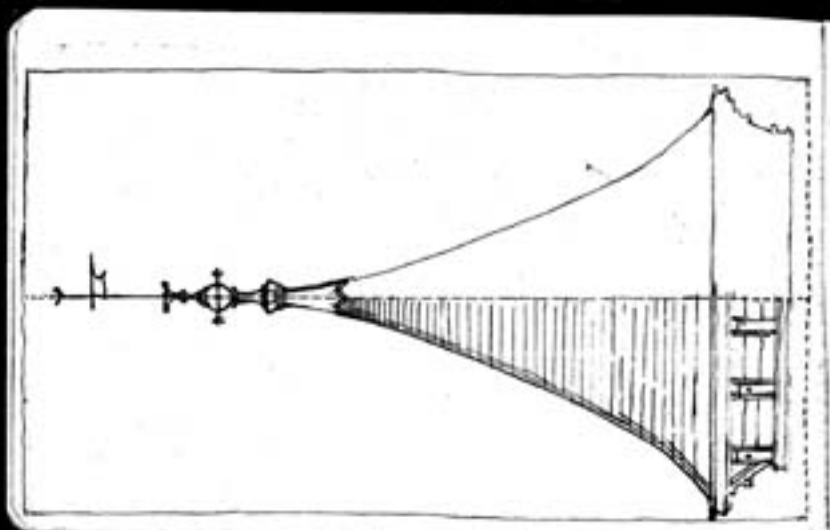
- 6 石塔寺 塔婆。 天正
- 7 日吉神社 延享宮。 三條 天正
- 8 伊豆神社 延享宮。 三條 天正
- 9 伊豆神社 延享宮。 三條 天正
- 10 伊豆神社 延享宮。 三條 天正
- 11 觀音寺書院。 寛永
- 12 石津寺本堂。 寛永
- 13 長壽寺弁天堂(再考) 延文

◎ 長門縣

- 1 新海三社神社三重塔。 文明(元龜)
- 2 因分寺三重塔。
- 3 清水寺(在福村)天日堂
- 4 智識寺(更級郡)三重塔
- 5 智識寺(更級郡)本堂
- 6 淨光寺(上高井)本堂 四百五十年許

◎ 山梨縣

- 1 清白寺佛殿 正慶二年
- 2 大井俣神社本殿
- 3 富士嶽神社(甲斐・富士神社)
- 4 惠林寺 四脚門



5 大聖寺 平吉 弘安四年
6 長谷寺 (延喜四年)
7 山梨岡神社 天文十一年
8 金櫻神社 (神宮)
9 山宮神社 南殿

戲場 (シニタ)	内田 祥三 1
浴場 (シニタ)	滝川 昇 2
銀行積算所 (シニタ)	文野 節 3
旅館 (シニタ)	藤本 勝佳 5
政務員係本部 (シニタ)	池田 讓 6
絵画館 (シニタ)	笠原 政郎 4

口遊

山大

近三、宇三、謂之大橋
今兼出尖、山崎橋、近三、勢多橋、宇三、宇治橋

雲大

私二、京三、謂大屋誦
今案、雲、本、謂出雲園城築明神、殿、左、出雲郡

和二、謂大和國東大寺、大傳殿、左、添上郡

京三、謂大極殿、八省

和太

河二、近三、謂之大伴
今案、和太、謂東大寺、佛、在添上郡

河二、謂河内國、知識、在大縣、即寺、佛、近三、近江國、閑寺、佛、在志賀郡

御釋

小○儀

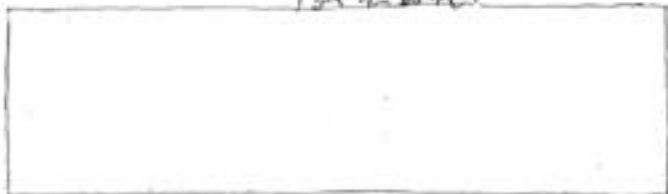
今般清因へ差遣せられ序を以て
所省の囑託より清因に於ける建
築裝飾因於湖直の囑託と
相合の御補助去成下慶生あり願
申上ル也

鎌倉時代

蓮花王院
愛敬堂
東福寺三門
.
.
浦佐山寺
.
.
取且院
勢正堂

足利時代

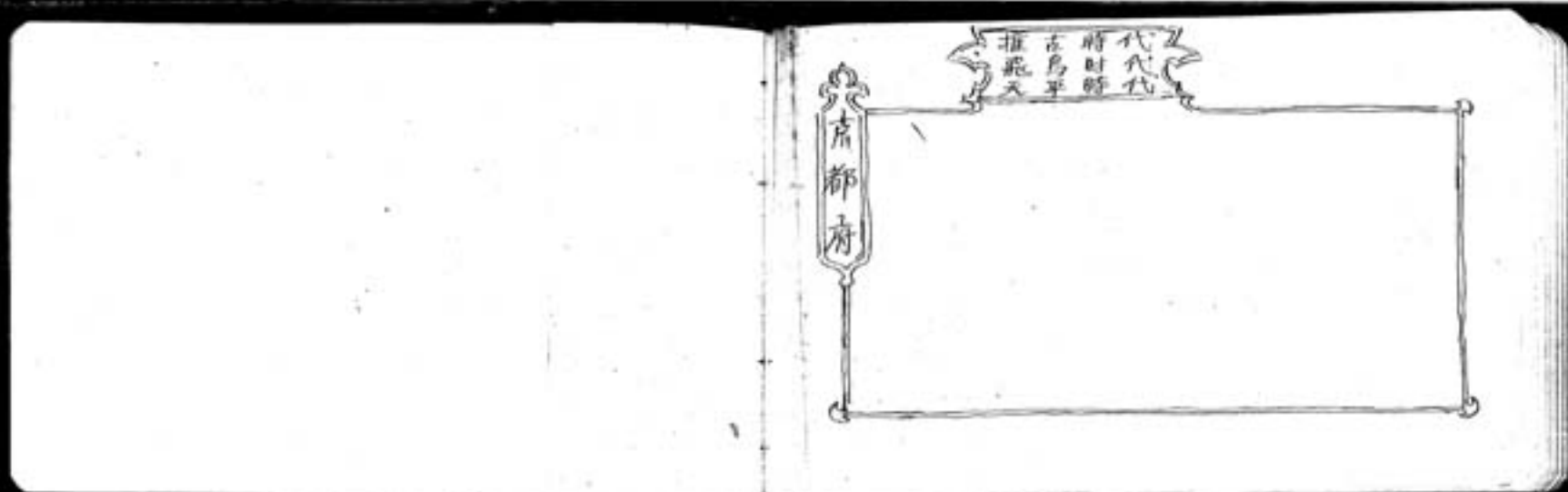
弘仁時代



藤原時代

平河院鳳凰堂
醍醐寺五重塔
上醍醐寺神室
宇治上外社石殿
廣隆寺金堂
大炊屋敷金堂





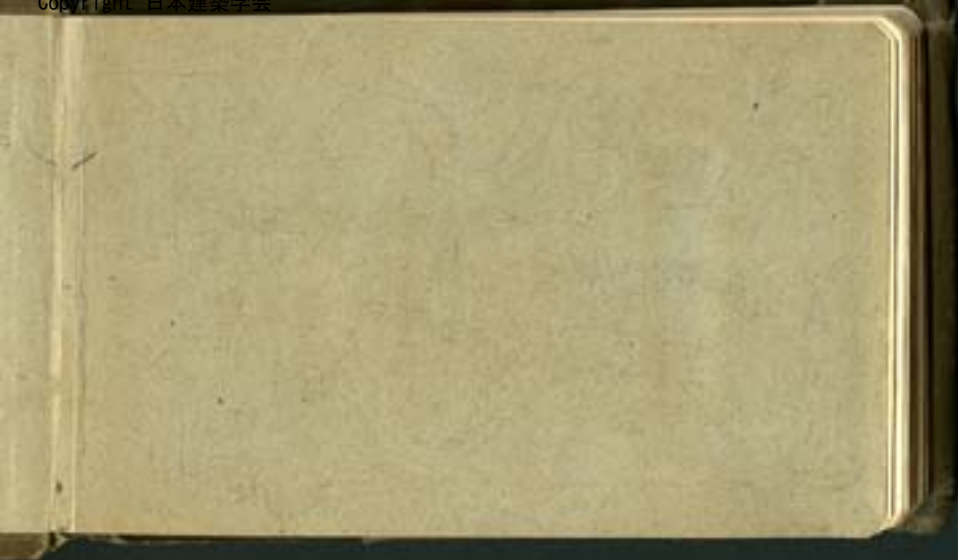
京都府

及代時代
古鳥平推飛天

及
代
代
時
時
古
鳥
平
推
飛
天

知恩院 三門 檜上
橋上 額込十六 雁漢 兩岐土
佛所法 守康 猶作
元禄五年 秀吉

中興木 林竹一五六六 吉山 檜
之 之 元 平 池 田 町 十八 七 土 於 不 跡 成



37

省 部 文

山太 近二 宇三

謂之大橋

今糸 山太 山崎橋 近二 勢多橋 宇三 宇治橋

雲太 和二 高三

謂大屋誦

今糸

雲太 謂出雲國城築明神殿 在出雲寺
和二 謂大和國東大寺大佛殿 在添上寺
京三 謂大極殿八省

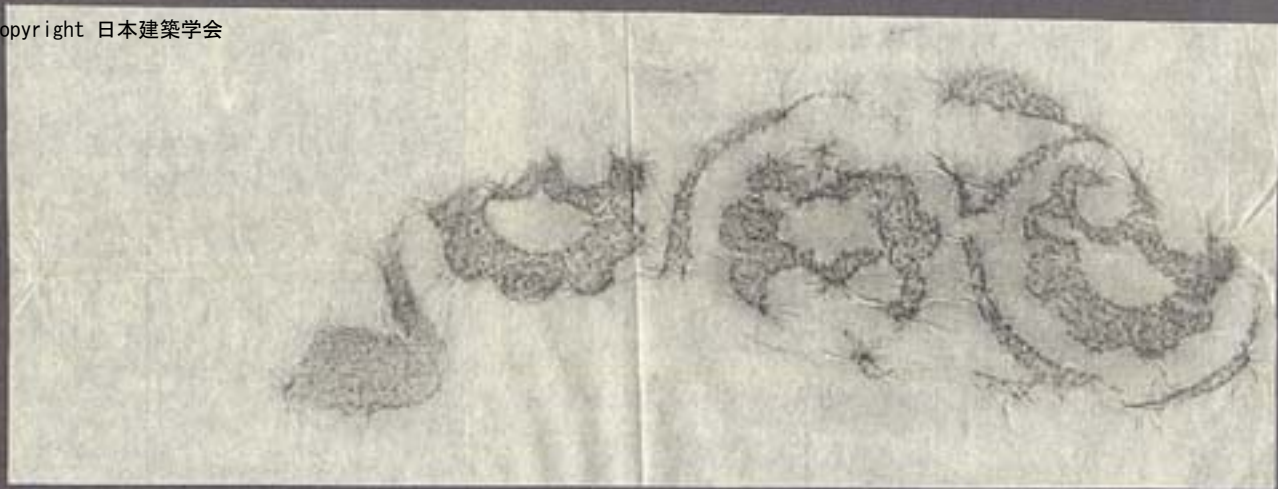
和太 河二 近三

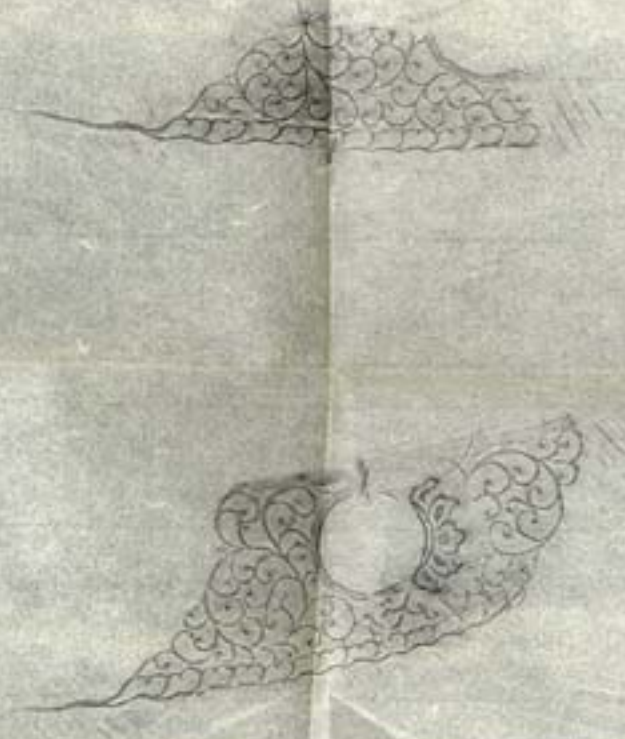
謂之大佛

今糸

和太 謂東大寺佛 在添上寺
河二 謂河内國知縣 在大藏寺寺佛
近三 近江國関寺佛 在若實寺

口遊









天保九年正月廿五日
 龍田寺燈臺
 時奉行 聖王存安 祐
 凡大老安去掃墓畢

わかもの座第五回試演

時 大正十二年三月十日、十一日
午前六時 開演
午前七時 開演
處 丸の内報社新聞社演堂

青春

マックス・カール作
わかもの座 譯

人 物

カール(教師)	河原良二
アンナ(その姪)	明石久子
エドワード(アンナの異父弟)	佐々木